

# 全鉄連流通動態調査結果表平成20年3月分

(20.4.23)

全国鉄鋼販売業連合会

品 種	地 区	前 月 在 庫 量		仕 入 れ 量		販 売 量		月 末 在 庫 量		
		2月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	3月実績	前月比%	
異 形 棒 鋼	東 京	31,538	104.3	81,037	102.2	79,314	101.7	33,261	105.5	
	大 阪	13,419	100.3	31,007	110.9	30,887	110.7	13,539	100.9	
	愛 知	9,697	95.1	6,672	121.4	6,544	109.2	9,825	101.3	
	計	54,654	101.6	118,716	105.3	116,745	104.3	56,625	103.6	
形 鋼	山 形 鋼	東 京	24,450	98.4	12,847	109.1	13,521	111.2	23,776	97.2
		大 阪	15,987	91.7	10,825	101.7	11,496	95.1	15,316	95.8
		愛 知	14,045	99.5	9,606	110.9	8,594	98.4	15,057	107.2
		計	54,482	96.6	33,278	107.0	33,611	101.9	54,149	99.4
	溝 形 鋼	東 京	13,274	96.4	8,567	102.0	8,600	96.7	13,241	99.8
		大 阪	10,161	85.9	7,616	97.8	8,953	94.7	8,824	86.8
		愛 知	6,435	92.3	5,412	102.9	5,599	96.5	6,248	97.1
		計	29,870	91.7	21,595	100.7	23,152	95.9	28,313	94.8
	H 形 鋼	東 京	39,940	87.3	30,497	100.6	34,920	96.7	35,517	88.9
		大 阪	52,345	94.4	34,893	87.3	49,197	114.3	38,041	72.7
		愛 知	19,913	90.2	16,968	102.7	17,837	95.4	19,044	95.6
		計	112,198	91.0	82,358	94.9	101,954	104.2	92,602	82.5
合 計		196,550	92.6	137,231	98.5	158,717	102.4	175,064	89.1	
コ ラ ム	東 京	14,106	109.3	5,648	94.2	5,795	120.8	13,959	99.0	
	大 阪	12,182	104.4	4,816	99.8	5,664	131.4	11,334	93.0	
	愛 知	5,934	102.3	3,894	88.0	4,419	102.9	5,409	91.2	
	計	32,222	106.1	14,358	94.2	15,878	118.4	30,702	95.3	
軽 量 C 形 鋼	東 京	5,586	104.5	5,157	111.4	4,887	111.4	5,856	104.8	
	大 阪	3,935	107.5	2,648	92.8	2,714	105.2	3,869	98.3	
	愛 知	2,967	108.3	1,373	86.5	1,487	109.3	2,853	96.2	
	計	12,488	106.3	9,178	101.2	9,088	109.2	12,578	100.7	
総 計		295,914	96.0	279,483	101.1	300,428	104.1	274,969	92.9	

(注) ①単位トン ②調査対象企業 東京 40、大阪 28、愛知 15、合計 83社

※この資料は経済産業省、鉄流懇関係者、報道機関のほか、調査対象会社および全鉄連傘下各地区団体の代表者・事務局長のみに配付しております。

〔調査内容変更について〕

昭和48年4月より開始された本調査は、平成12年4月実績発表まで27年間同一フォーム内容で実施され、鋼材二次流通の実態を表す資料とされていた。しかし、この間に調査品目の中には流通性がなくなった品種、また、未調査品目ながら市場性が高い品種など鋼材市場においてさまざまな品種の盛衰があった。そこで全鉄連常任理事会において、本調査の見直しが提議された。そして、平成12年5月分実績より従来の流通動態調査を改訂し、上記のとおり発表することとなった。

その変更内容は①調査対象品種に、コラムを追加②調査対象品種よりブレン、不等辺山形鋼、I形鋼、デッキ・キーストンを除外する③契約残調査を取り止める、以上3点である。また、本調査を「特約店流通動態調査」と称していたが、これを「全鉄連流通動態調査」と呼称変更した。これは調査機関である当会が全国鉄鋼販売業連合会に名称変更したことによる。また、13年5月実績をもって調査対象品種変更後1年が経過した。この間、暫定的な数値をもって時系列表及びグラフを作成していたが、それを改め月表の数値と一致するように改訂した。